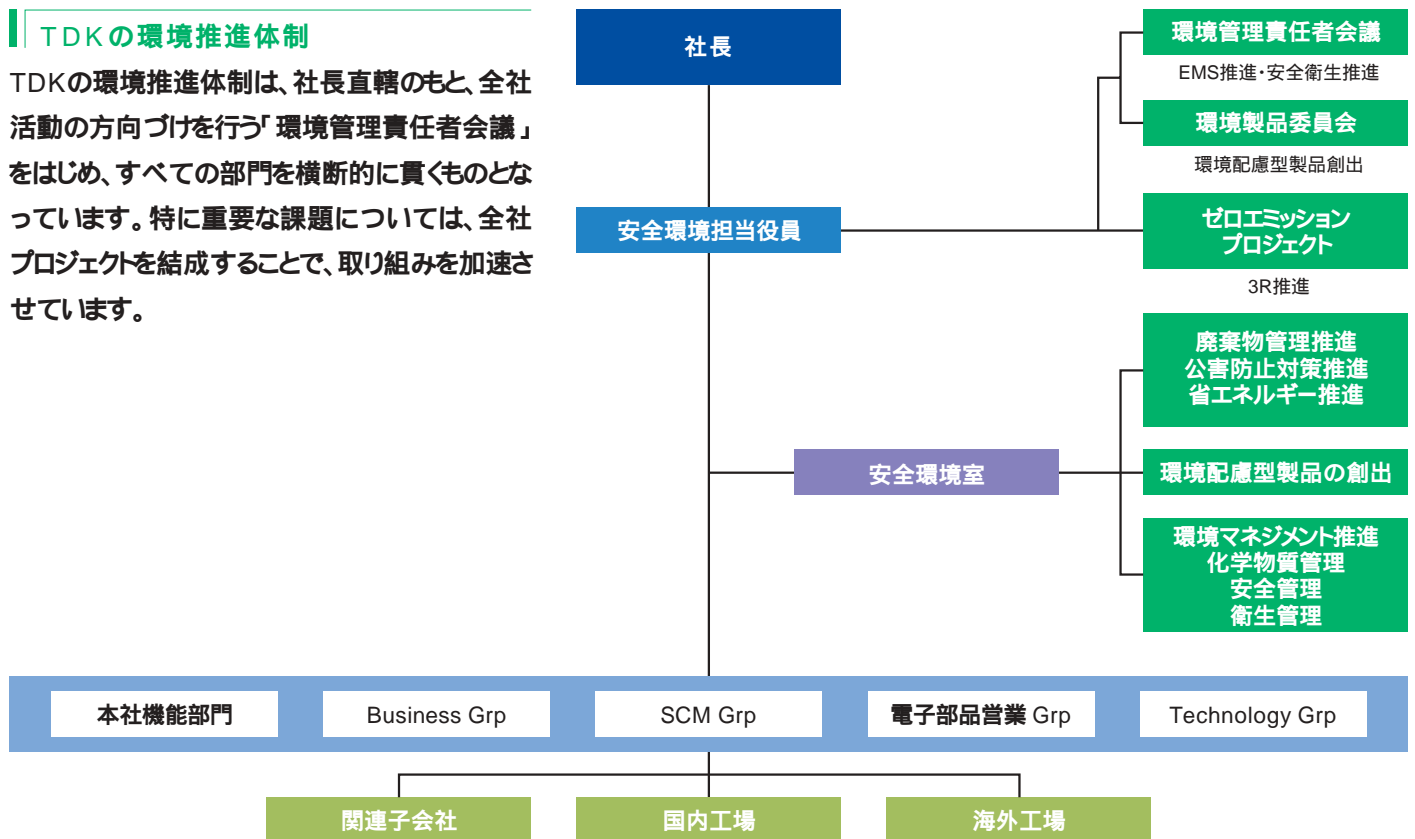


環境推進体制と環境マネジメントシステム

TDKの環境推進体制

TDKの環境推進体制は、社長直轄のもと、全社活動の方向づけを行う「環境管理責任者会議」をはじめ、すべての部門を横断的に貫くものとなっています。特に重要な課題については、全社プロジェクトを結成することで、取り組みを加速させています。



環境マネジメントシステムのレベルアップに向けて

TDKでは、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001に対し、1997年4月の三隈川工場での認証取得を皮切りに、2001年12月までに国内の生産拠点・研究開発拠点のすべてと海外生産拠点16事業所、および本社での認証を取得しました。また、サービス子会社4事業所も、2002年2月までに認証を取得しています。

また、環境マネジメントシステムの実効性を向上させるため、内部監査員の養成や本社調査の試行などを実施しました。

しかし、サイトごとの認証取得における業務の重複や、TDKグループと各サイトの環境施策の整合性が取れていないなどの問題点も明らかになりました。

これらの問題点を解消し、環境マネジメントシステムのレベルアップを図ることを目的に、環境マネジメントシステムを全社で統合するための準備委員会を2002年4月に発足させ、その具体的課題の検討を開始しました。

